

ヤマハニュース 10

September

1974
OCT.



ニューカラーで **新発売!!**
ヤマハミニGT50/GT80

「健全なモータースポーツの世界をひろげるヤマハ」は、商品としてのモーターサイクルの提供のみにとどまらず、新しいスポーツレジャーとして発展する場を含め原点からひろくモーターサイクルとそのあり方を考えています。

宮城県・仙台市郊外で建設中の「トレールランド菅生」もそのひとつ。210万平方メートルの広大な敷地のもとに、東北のゆたかな緑につつまれて着々と完成に向いつつあるここ「トレールランド菅生」は、人間と自然とスポーツの調和をめざし、心からの憩い、のびのびとしたプレイが満喫できるまったく新しい総合スポーツの場です。

若さと情熱が、バイクを共通のものとしてトライ、チャレンジするモータースポーツゾーンは明年オープン。1周2.64キロのロードレーシングコースをはじめ、いろいろとコース設定が組まえられるモトクロスコース、変化に富んだトライアルコース、更にカートコースを加えてのモータースポーツゾーンは、スポーツレジャーを健全に楽しむ若人のメッカとして全国の期待をあつめ、明年のオープンが待たれています。



トレールランド
菅生
SUGO

ヤマハ発動機株式会社

菅生：宮城県柴田郡村田町大字菅生字猪石6-1
PHONE 022483-3111 (代表) ☎989-14

**ヤマハSL大会
中止のお知らせ**

10月20日開催予定のヤマハSL大会は、トレールランド菅生の施設拡充工事と周辺道路の拡幅工事のため、当日の道路事情その他を考慮し、やむなく中止させていただくことになりました。ご迷惑をおかけしました関係各位のみなさま方に深くお詫び申し上げます。
ヤマハSLクラブ事務局

天気の良い日はバイクに乗ろう

集い、学び、競うSLの一日

YAMAHA
ヤマハスポーツレジャーフェスティバル



陸に、海に、山に、多彩なSL・スポーツレジャー活動を展開するヤマハ。この夏も全国各地で、いろとりどりのSLイベントが開催され、行動する若者の夏を大いにもり上げたものです。

そして、これからは秋の需要期。バイクのある生活のひろがりをつよく印象づけた夏のSL活動が、大きく生きてくることでしょう。

これは、SLの集大成として北海道ヤマハが開催した「ヤマハ・スポーツレジャー・フェスティバル」です。

全道のSLヤング留寿都に集う



夏の短い北海道では、北海道ヤマハ株が道内のフレンド店さん多数のご協力を得て、虻田郡・大和ルスツスキー場と中洞爺キャンプ場を会場に「ヤマハ・スポーツレジャー・フェスティバル」を開催しました。

これは、北海道の商戦も大詰め、8月、例年数カ所に分散して行っていたものを、今年は1カ所に集約して行なわれたものです。

「健全なモータースポーツの世界をひろげるヤマハ」

をお客さまにアピールするとともに、内容もヤマハの豊富な商品構成、多彩なSL活動を網羅し、モトクロス、トライアル、カートレース、サイクル・ラーニング、水上スキー、そしてミュージック・キャンプとバラエティー豊かなもの。

広大な北海道各地から参加した若人たちに本州方面からツーリング中のSLヤングも加わって、フェスティバルは大きな反響を集め盛況裡のうちにすすめられました。

中洞爺キャンプ場での前夜祭は、キャンプファイヤーを囲んでロックバンドの熱演、ゲーム、映画会ともりだくさんのプログラム。キャンプファイヤーに点火するのは招待選手のトライアル大月信和(左)、モトクロス谷川徹二の両選手。



大和ルスツスキー場特設コースでは、セニアのホープ石井正美、ジュニアの星谷川徹二両選手も交えてTCMS全道大会。



地元モトクロスのエース・桶田進選手もフェスティバルとあって一段とハッスル。



ヤマハレッドアローRC100-Mの登場以来、北海道のカートブームも急上昇。全日本チャンピオン杉山茂雄選手(中央のフラッグマーシャル)を招いてのSLカート教室、SLカートレースも熱っぽい雰囲気の中で。

参加者50名といえは新生北海道のトライアル人口の大半、木村治男選手の実技、大月信和選手の解説によるトライアル教室に真剣そのもので聞きいっていた。



表彰式は、再びキャンプ場へ戻って行なわれそれぞれ異なったSLを楽しむ仲間たちが一堂に会して交歓しあう。



トライアル組は午後から競技会。雄大な自然の中で思いっきりトライしていた。



新たにサイクリングを楽しむローティーンも加わって、フェスティバルは若さがいっぱい。ブジョーサイクルを駆って、洞爺湖畔の快適な舗装路にサイクリングを楽しむ。

トライアル車のツーリング派

乗りこなす、走りこむ、その一日一日がライディング・テクニックをひきあげ、新しいバイクライフをつくりだす。TY 250 J をタウンバイクに、ツーリング用に使ったの感想。



想像していたよりもはるかに楽しい車—もっと多くの人に“TY 250 J”のよさを知ってもらいたい—と語る森田重樹さん。49年1月、大月ヤマハスポーツショップさんより購入。

「ヤマハトライアルTY 250 J」の発売いらい、急速に人気を増しているトライアル行事と対象的に「TY 250 J」をふだんの「よい乗り」の足として、セカンドバイク的に使っているお客さまが見受けられます。

日本ソロツーリングクラブを主宰する森田重樹さん(24)(東京都中央区湊二一九—三)もそのひとり。お父さんが経営する理髪店を助けるかたわら、趣味はバイクに徹して、ついに北は北海道から南は沖縄に至る総数二一〇名におよびクラブを統轄、バイクのある生活を楽しんでいる。長距離ツアーには、RD 250を愛用しているが、都内のちよい乗り、ちよつとした遠乗りにはもっぱら「TY 250 J」にまたがっているとか。森田さんはいう。

「ゆっくり走ろう—という、ユックリズムにはびつたりの車ですね。初めての人にはちよつと乗りづらいところがありますが、けつして乗りこなせないというものではない。少し乗ると、本当に「いい車」ということがわかります。遠乗り先などで、ガラ場を走らせるとまさに天下一品の乗り味です。

ふだん町中の走行ではセカンドからスタートしていますが、別に支障はない。東京から富士あたりまではもっぱらTY 250 Jのエリアです。燃費もいちばんのびて30 km/lを記録していますし、3 l 4 l入りのポリタンをもつていけば、十分に楽しいツーリングが楽しめる。とにかくTY 250 Jの新しい乗り味は異色で、しかも道を選ばず走れる安心感などを



トライアル車のツーリング派が増えれば、また新しいS.T.が創造され、余ゆうに満ちたバイクライフが楽しめる——小野田守さん。48年12月、山本商会さんより購入。

含め、いろいろとライディング・テクニクの向上に役立つことが多い「いい車」です。トライアル競技以外にも、大いに使って欲しいと、ことあるごとに吹聴しているんです」

森田重樹さんは、この一月からトライアル競技の普及にも力だし、自から「ワンステップトライアル」を開催している。このため森田重樹さんのTY250Jは、ヘッドランプをつけたり外したり、いろいろと大変だが、それも楽しみのひとつとか。

いっぽうDTも乗り、RDも乗り、そしてLBにも乗って、TY250Jも所有しているという恵まれたバイクのある生活をおくっている小野田守さん(24) (鎌倉市台一六〇九)もTY250Jのツーリング派のひとり。

「ライディング・ポジションからしてツーリング向きでないのは百も承知ですが、TY250Jのすぐれた低速性能の乗り味はなんともいえぬ捨てがたいものがある」と、走りこんでいる。

「鎌倉から山中湖まで走って3リットの燃費ですが、だいたいと当り34kmぐらい走る計算です。のんびり派ですが、スタートはサードから。けっこう加速感も楽しめますが、私自身からは、さらに重いフライホイールとか、チェーンジベタルをリモートするリンク、気のきいたキヤリヤなどのオプションパーツを用意してもらえると助かりますね」と語る。

「トライアル車でなければ走破できないようなセクションを求めてツアアするには、やはり、それだけの必要具をのせていけるだけのスペースが欲しいんです。TY250Jのようなスロー型のマシンでのツーリングが流行すれば、バイクに対する親しみやすさもさらに広く浸透するのではないのでしょうか」。

与えられたモデルから、想像外の可能性をひきだして、自己のものとする若い人たちの使い方、いままでに気づかなかったセールスポイントが見出せるようである。



秋はトライアルのシーズン SLトライアル教室をひらこう

ひと口にいて「新鮮な驚きの連続」それがトライアル。身体の一部のように車を自由に扱える喜びをヤマハトライアルTY250Jで！ ヤマハではいまSLトライアル教室を積極的に展開しています。どうぞお店の恒例の行事にお育てください。ヤマハも応援します。

SL教室はみんなのもの 常に底辺の拡大を考えよう

秋からはじまるモータースポーツ、トライアルのシーズンを迎えて、各地で「SLトライアル教室」の開催のニュースが伝えられています。これは前橋市の狩野輪店、群総販売、高崎市の中山輪店の三フレンド店さんの協力のもとに、ヤマハ群馬株式会社主催した「SLヤマハ群馬トライアル教室」。

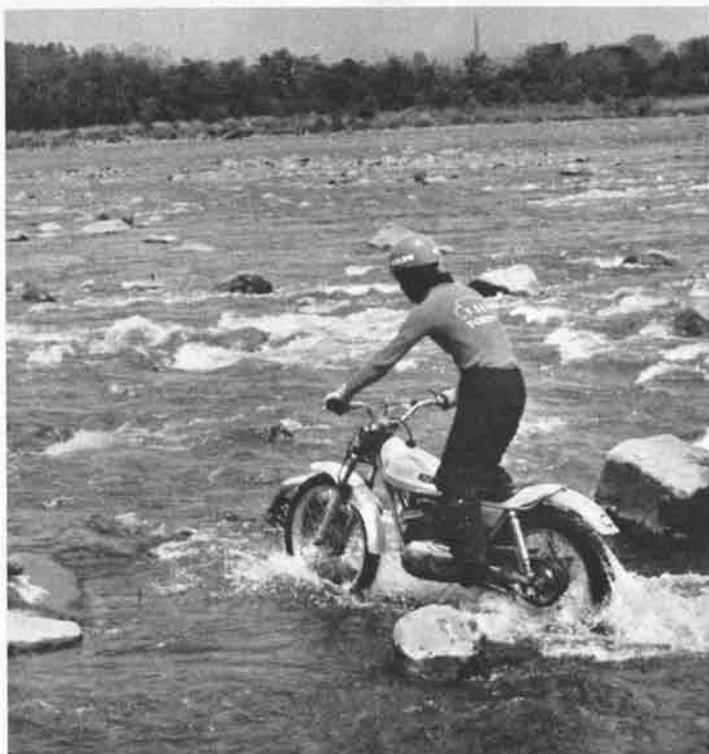
インストラクターとしてトライアル競技のエース大月信和と安全運転特別指導員のほか安住三郎トライアラームも参加、また運営委員長に地元トライアルのバイオニア、上州トライアルクラブの宮ノ入会長があたり、この日あつまった五十名の参加者に、トライアル・テクニクのABCから応用テクニクにおよぶさまざまなライディング・テクニクをコーチした。

「こうした教室ものは、ともすると競技志向型におち入りやすく、マニアだけのものとみられがちだが、トライアルで学ぶテクニクは、車を正しくコントロールすること、加えて路面を正しく読みとるといふことから日常的な安全運転に役立つことが多く、これからも機会をとらえて開催していきたい。さらにも技術修得を確認する意味で、SLトライアル競技大会も組んでいきたい。それがひいては正しいSL活動の普及につながる」とはヤマハ群馬の小林課長の言葉であるが、会場にあてられた吉岡村利根川河川敷では、午前八時から午後三時まで、楽しい昼休みをはさんで熱心な講習がつづいたものであった。

天気の良い日は
バイクに乗ろう。



安住インストラクターのステアケース。前輪が大きくあがった。これはベターかベターでないか。講習の内容は豊富。



水の中の走法は？ 流れある場合、底が石でゴロゴロしている場合など、さまざまな条件のもとに適確な応用ライディングが試される。



小パーティーに分かれてトライアル競技のルールを学び、ライディング・セクションの制約を聞く。



さて、いよいよ実習。実際に車にまたがってみると、頭の中で考えていたように思うように車をあやつれない。そのひとつひとつの問題解決がライディング・テクニック修得ぶりを示す。

豊かな内容と教材で成果あげる

SLカート教室

トレーラランド菅生



外国のカート専門誌などもとりあげて、熱の入る座学。



デフ・ギヤをもたないカートにあつては、コーナリングの巧拙が重要なポイント。思いどおりコーナリングできれば興味も倍加する。

みちのくで初の本格的モータースポーツの場となる「トレーラランド菅生」は、来年のオープンを目指して工事は急ピッチですんでいます。

八月二十五日、ここ「菅生」の一部完工になったロードレース・パドックとコントロールドライバーライセンス講習会、カート・レーステクニク教室、カート・チューニング教室、と分かれ、この日の教室はドライバークラス講習会。集まった東北のカート志向派は女性一人を含む二十名。いずれもJAF公認ライセンスを求めて、熱心な受講風景がみられました。

座学の開講は午前九時から。JAFカート委員会から吉村勲特別主任講師を迎え、六名のヤマハカート講師のもとに、カート競技規則をはじめ、競技際のマナーなどを三時間に渡って学びました。午後一時からは実技講習とあって、全員が走行に合うよう衣変え。講師六名による模範走行のあと基本操作と基本テクニクの手ほどきを受け実走行。吉村主任講師が、イエローフラッグやブラックフラッグなどを振ると全員がテキパキとした反応で午前中の講習の成果を示していたものです。

五時間では短いのでは、という講師の最初の心配を打ち消すように、午後三時には二十名のベストカーターが誕生しました。

★ ★ ★

SLカート教室は、JAF公認のもとに全国各地で開催され、数多い受講終了者はSLカートレースや、各地で行なわれているレースに参加し、SLカート教室の受講者にふさわしいレース成果をおさめています。またヤマハでは、販売店の皆さまを対象としたカート教室の開催も全国で開催する予定です。



カートを目の前にマシンの解説。講師の一語一語を聞きのがすまいと真剣な顔、顔、顔。



ビットイン、ビットアウトはこのように片手をあげて行為を示す。エンストの場合は両手をあげて走行不能を示さなければならない。



いよいよ実技。スタートは規則にしたがってローリング方式がとられる。

オートショップ津山
トレール
メイト

おオ、かわったバイクのある店だ

ジッピー・サイドカーが人目を呼んで評判のオートショップ津山



「ジッピー・サイドカー」の人気はかくのとおり。店の前においておくだけでよい看板となっている。

昨年7月号「こんにちにはヤマハです」で紹介したオートショップ津山・小野弘久社長が、お店の技術の看板として製作したミニ・サイドカーが町の話題となっています。お店が津山商業高校わきの交差点に面していることもあって、行きかう人が目にとめ、興味ぶかげに眺めたり、触れたり、はては乗車してみたり……。この人気ものミニ・サイドカーは小野弘久社長の四台目の作品で、ジッピーを「親」とした初めてのものです。

手さぐり、手づくりで 憧れのサイドカーを自製

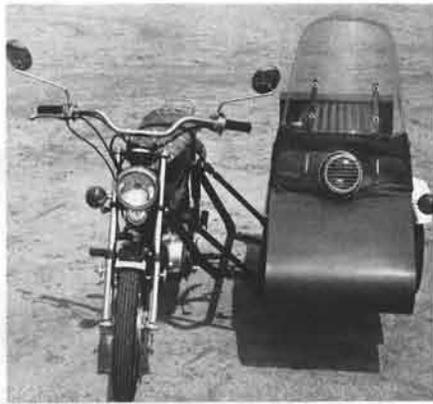
小野弘久社長は、前にもご紹介したようにサラリーマン稼業をさらりと捨てて、この業界に入っただけに、二輪車にかける情熱は人後におちぬものがあります。そして、商売をはなれての一つのユメがサイドカーです。これは子供の頃からのユメでもあったといえます。最初のサイドカーはヤマハミニをベースにしてつくりました。文字どおりの「ミニ・サイドカー」であったわけです。しかし、この一号車は、技術修得の実験車として手がけたものであり、トウ・イン、キャンバーなど、基本的な設計値をきめたものでした。

その後、ひまをみては二号車、三号車を手がけ、技術的なメドをつけると同時に、本体との連結部の工作などにも自信をもつに至ったのです。このミニのサイドカーは、その後お客さんの一人であるお巡りさんの手にわたっています。

技術に自信、ねらいは お店のイメージアップ

この経験を生かして、今度こそ是非のうちにどころのない完全なものを、と目指して候補にあげたのがジッピーです。つくりやすさからいえば、ミニを選んだほうがだんぜん作業はしやすかったのですが、ジッピーの拡販を心がけていたときでもあり、できればジッピーの知名度アップに役立てられれば、という欲もありました。

図面引きや、材料、部品の調達など、諸準備に約二カ月の期間を要して、実作業にとりかかったのは七月の下旬のこと。お店のお客



2ヵ月間の設計期間において、工夫さまざまに完成された『ジッピー・サイドカー』の各部。“フネ”の車輪とフェンダーはチャピイのもの。前輪ブレーキはレバーの口にナットを挟んでロックとし、パーキングブレーキとして使用。フネのうしろはカタログ入れとしてPR効果満点の働きをねらっている。



「昼間、走っていると、うしろの車がびったりつけて、しばらく抜かずいるんですよ。見てるんですね。店の前でも、多くの人が興味を示しています。省資源、省エネルギーの乗物として、こんなものがあれば、というわけなのでしょうか。」

お店の技術の看板として ミニ・サイドカー評判は上々

さまの横木さんも話ののってきて、カーの部分の電気熔接ほか、いろいろと製作上の細かいところまでの協力もあって作業は順調にすすみました。横木さんの勤務先、三晃精機の社長さんには、プレスなど専門機械の使用と場所の提供をうけました。

「ほんとうに三晃精機さんにはお世話になりました。こんなにかたちのよい『フネ』が出来たのも、三晃精機さんの力添えがあったからです」という小野弘久社長ですが、性能もまた上々、三日目の夜には「ジッピー・サイドカー」はコーナリングのバランスもよくみごとな走りを見せたのです。

◀試乗もかくのとおり。ハンドルはTX用のものが使用されている。

▼サイドカー・オーナーのお客さまと、しばしサイドカー談議。キャンバー(前方から見ての車輪の上開き角)、トーイン(車体上から見ての車輪の内角)、リード(後輪車軸と側車車輪軸との差)など、いろいろとむずかしい話に入ったりする。



こうしたわけで、この『ジッピー・サイドカー』が店のいい宣伝になりましたね、その後のジッピーの売れゆきは急ピッチで伸び、またたく間に10台を売りつくしました。

それと、お客さまにサイドカーづくりの技術が見込まれてか、あるいは珍しいものを手がける店という印象を与えたのか、例えば外国製のスクーターなど、特殊な二輪車を修理して欲しいと持ってくるお客さまが増えました。これは採算性を考えると、申訳けないのですがあまりありがたい仕事ではないのですけれども、『オートショップ津山』は、どんな要望にも応えられる店ということをつよく印象づけたことだけは事実ですね。

オートショップ津山さんには、日本サイドカー連盟に加盟しているお客さまもいて『ジッピー・サイドカー』の出来ばえがいろいろと批評されています。

いちばんの苦労は 『フネ』のデザイン

サイドカーに関しては、二輪免許をもっていれば大小を問わず運転できますが、登録については、車両寸法の変更もあっていろいろと面倒なことが多いようです。とうぜん車両の改造ということになるからです。この管轄は全国九つの陸運局があたります。

それはともかく、ガソリン代の高騰などもあって、サイドカーの利用度に着目している人は少ないようです。

「通常の使い方では安全な乗物ですし、便利さもこの上ない。それでぜひ一日貸して欲しい、なんて申込んでくるお客さまが多いんですよ。『フネ』のうしろにうちの宣伝をつけていますので、これが乗りまわされれば、お客さまにうちの宣伝を手伝ってもらおうということ

になるんですがね。宣伝といえは、うちの前のカメラ屋さんか、一年間フィルム代と現像料を無料にするから広告をつけてくれ、なんて申し出もありました。もちろん、これと同じサイドカーを作って欲しいというお客さまもいます。

いちばん苦労したところは、『フネ』のデザインと塗装仕上げでしたが、こうして出来たものをみますと、あれもこうしたい、これもこうしたい、というアイデアが次から次へと出てくるんです。

『フネ』のほうにはクツションをつけていませんので、この次のものはぜひともクツション付としたい、また内装も表張りを施すなどデラックスな居住性をうちだしたい……など、いろいろとやりたいことがあるのです。

それはともかく、『オートショップ津山』のよい看板となりました。

小野弘久社長は話題の『ジッピー・サイドカー』を前に、あれこれと楽しいユメがふくらんでいるようでした。(☎08682-2-6585)

(注・文中に出てくる日本サイドカー連盟とは、サイドカーを愛好するユーザーの団体で、代表者は小見欽哉氏―東京都足立区中央本町一―四―二―四。広報担当者が小関和雄氏―電話03-446-0266で、サイドカーについていろいろな相談のつてくれます。また全国九つの陸運局は左記のとおりです。

- 札幌陸運局 = ☎0122-261-3411
- 仙台陸運局 = ☎0222-63-1111
- 新潟陸運局 = ☎0252-44-6116
- 東京陸運局 = ☎03-214-7341
- 名古屋陸運局 = ☎052-964-8541
- 大阪陸運局 = ☎06-943-9511
- 広島陸運局 = ☎0822-28-3434
- 高松陸運局 = ☎0878-31-7271
- 福岡陸運局 = ☎092-75-1335

ニューカラーで **新発売!!**

ヤマハミニGT50/80



シルバーダスト



シルバーダスト



バルボアブルー



チャピイレッド

町中を走って高い実用性を発揮、郊外に出て大きなスポーツレジャーを生み出すオールラウンドプレーヤーの「ヤマハミニGT50/GT80」が、このほどカラーリングを一新して新発売となりました。

いまさらご説明するまでもなく、このヤマハミニは、昭和45年8月に登場し、商用に、レジャーに、スポーツに、すぐれた順応性を示して新規需要をほりおこし、「ミニ・トレ」の愛称を頂戴して、ますます人気の高いヤマハのオリジナル商品です。

初心者になじみやすいミニ・サイズのボディは、ウデの確かなベテラン・ライダーをもひきつけずにはおかない高度なメカ組みで構成されており、そのタフネスぶりはTCMS（トレール杯モトクロス選手権シリーズ）戦ですでおなじみのもの。

低・中速で乗りやすいパワーバンドをもつトルクインダクションのエンジン、ニュートラルを最下位にいたりターソン式の4段ミッション、ダブルクレードル型のパイプフレーム、そしてセリアーニ型のフロントフォークなど、いずれも「ミニ・トレ」の大きなセールスポイントとして売込めるメカ組みです。そしてこのたびのニューカラーによるフレッシュなデザインは、この「ちっちゃな大物」をひときわ目立たせ、お店の印象をつよくアピールさせずにおかないでしょう。

どうぞ、よろしくご拡売ください。

特色 「ヤマハミニ」

オールマイティバイク ●ちっちゃく、軽く、らくに足が地につく乗りやすさ ●差込みに方向性のない両面式キー ●始動キック
 ラルをさがしだせるリターン式4段ミッション ●チェンジペダルは靴をいためないシーソー式 ●明るい大型ランプ類と特許
 ●荒地も平気、エンジンガード付鋼管ダブルクレードルフレーム ●整備性のよい横開きシートはロック付 ●経済性抜群



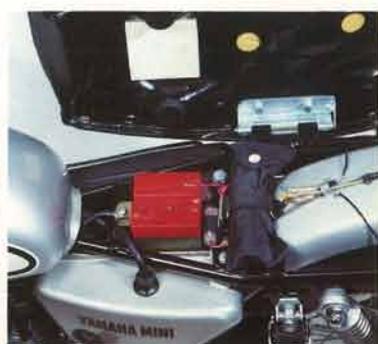
最新設計トルクインダクション・2サイクル



靴をいためないシーソー式のチェンジペダル



ロック付のゆとりあるダブルシート(GT80)



シートは大きく横に開いて整備性もまた良好

小さな車体に大きな

セールスポイント12選

●ファッション性ゆたかなデザイン ●通勤、通学、商用からレジャー用途のは扱い便利なプライマリー式 ●ニュートラル位置が最下段で、すぐにニュートラルの防水防塵式ブレーキ ●タフなネバリづよさのトルクインダクション・エンジン

主要諸元

()内はGT80

全長	1610mm
全巾	690mm
全高	930mm
シート高	655mm
軸間距離	1045mm
最低地上高	195mm
乾燥重量	62kg(64kg)
舗装平坦路燃費	80(75)km/ℓ(30km/h)
登坂能力	20°
最小回転半径	1500mm
制動停止距離	7.5m(35km/h)
エンジン	2サイクルトルクインダクション
排気量	49(72)cc
内径×行程	40×39.7(47×42)mm
圧縮比	6.8:1
最高出力	4.0(4.9)ps/7500(6500)rpm
最大トルク	0.45(0.55)kg-m/5000(6000)rpm
始動方式	プライマリーキック
点火方式	マグネトー
燃料タンク容量	4.8ℓ
オイルタンク容量	0.7ℓ
潤滑方式	分離給油(オートループ)
バッテリー型式/容量	6NA-2A-2/6V4AH
発電機種類	フライホイールマグネトー
点火プラグ	B-7HSまたはM44
キャブレター	Y16P4[Y16P3]
エアクリーナー	モルトブレン
一次減速(比)	ギヤ(3.578)
二次減速(比)	チェーン(3.250[2.733])
クラッチ	湿式多板
変速機	4段リターン式
変速比1速	3.250
変速比2速	2.000
変速比3速	1.428
変速比4速	1.125
フレーム型式	鋼管ダブルクレードル
キャスト	63°30'
トレール	68mm
タイヤ寸法(前)	2.50-15-4PR
タイヤ寸法(後)	2.75-14-4PR
ブレーキ(前、後)	機械式ドラム(防水防塵式)
懸架緩衝方式(前)	テレスコピックオレオ
懸架緩衝方式(後)	スイングアームオレオ
ヘッドランプ	6V15/15W
テール/ストップ	6V3/10W
フラッシャーランプ	6V8W
パイロットランプ	6V3W



ブレーキは前後ともヤマハ特許の防水防塵式



にぎり確かなグリップと操作のよいスイッチ



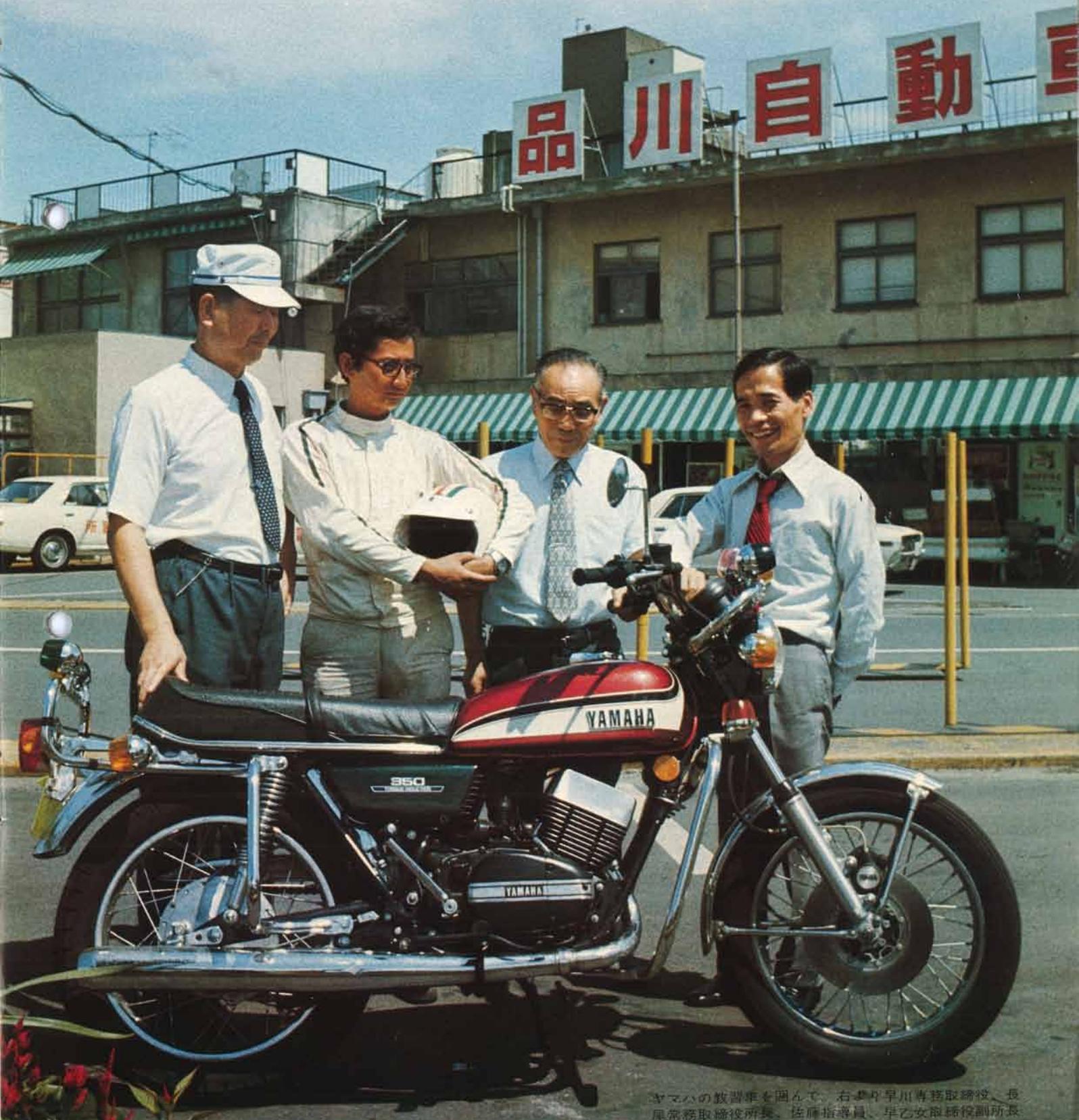
大型で見やすい速度計とメインスイッチ位置



メインスイッチキーと共用のステアリング錠

評価高まるヤマハ教習車

公認・品川自動車練習所をたずねて



ヤマハの教習車を囲んで、右より早川専務取締役、長尾常務取締役所長、佐藤指導員、早乙女副所長



◆若い人たちの意識度も考慮して

品川自動車練習所は、警視庁鯉州試験場のまん前にあります。開設は昭和五年、この業界でも草分けの存在にあり、古い歴史につちかわれた教習技術は、都内でも定評がある公認自動車練習所です。

二輪の教習もいちはやくとり入れており、教習車の保有も二十台を越えます。ここでいま活躍しているのがヤマハスポーツRDをベースとした教習車です。

「新しくヤマハを選んだのはそれなりの理由がありますが、これには面白いエピソードがあるんです」と、取材の記者に話を聞かせてくれたのは、早川一郎専務取締役です。

「私の十八になる娘が、五月に大型の二輪免許を取得したのですが、このとき、友人たちにどのメーカーの二輪車が良いかを聞いてまわったというんですね。そのとき、もつとも多く話題にのぼったのがヤマハであったと

いうんです。それで、うちの教習車もヤマハにしたなら、なんていうんです。

安定感、取りまわしのよさ、シートの高さなど、専門的なことはこちらでも調査していきまし、そんなことは娘にいわれるまでもなく考えていたことですが、あらためて若い人たちの考え方が分かり、今度の納入ということにもなったのです。

現場を見てください——、まだヤマハ車は八台ですが、毎日全車が稼働しています。どの車も乗りやすいか、初めて免許をとる人はそれなりに研究しているんですね。そんなわけで、さらに増車を考えていますが、実際の評価は指導員に聞いていただければいちはん明解でしょう」

ということ、ご紹介いただいたのが佐藤一明指導員でした。

◆乗りやすさが教えやすさにつながる

「早川専務がいわれたように、取りまわしのよさ、これが一番です。乗りなれた人ならなんでもない車の移動でも、これがたいへん。シンドイことなんです。この点でヤマハは理想的です。シート高さや重量配分など、すべてのバランスがよくとれているということですね。そのうらづけは、ヤマハ車を使用してから教習生の教習中の転倒が減少したという事実ではつきり分かります。

指導員にとって、もつとも神経を使わせられることの一つが転倒なんです。この転倒が減少したということは、何よりも本来の教習に専念できるということで大助かりです」

最後に早乙女取締役副所長に感想を求めた

ところ、「お客さまの反応が配車表によくあらわれています。八月十三日の使用開始いらい、ヤマハNo.1からNo.8までが、きょうまでの二輪全車の稼働率でいちばん高いのです。

これは一度乗った教習生の方の一つの結論といえるでしょう。やはり乗りやすさ、これが教習生にとって最大の魅力になっているといえます。二輪車はバランスの乗物といわれているのですから、最初の印象がよくないと教習の内容もなかなかすすまない。その点で初心者にとっては乗りやすさが大きな問題となるのです。教えるほうも、教わるほうもらくになれば、教習の内容も一段とあがり、安全について大きな役目を果せますからね」

キャブレターは霧吹きから——。 見えない電気も見ることが出来る

その2 ヤマハ技術講習会TXコースから



前号にひきつづいて、ヤマハ本社営業技術課の主宰によるTXコース＝4サイクル編を追ってみました。今号で取扱っているテーマはキャブレターと電気関係の基礎講座です。

完璧な整備技術を身につけることは、とりもなおさず生きたセールストークを学ぶことでもあり、お客さまを前に、いろいろと役立つことが多いはず。みなさま方の積極的な研修を期待してやみません。(次号はRDコース＝2サイクル2気筒編を紹介の予定)

原理は霧吹き、キャブレターの働き

キャブレターの原理は霧吹きそのもの。霧吹きは空気を送るパイプの先端を絞ってタンクの中の水を吸いあげ、霧状のエヤをつくりだしますが、キャブレターの働きはまさにこの霧吹きの原理を応用したものです。

ただし、キャブレターの場合、キャブレターにエヤを送り込むのではなく、エヤはエンジンの吸込みによってキャブレターを通過する仕組みで、その過程で走行状態にもっとも適した空気とガソリンの混合ガスをつくりだすような各種の通路や噴出孔が設けられているものです。そして、これらの調整は主たるエヤの通路、すなわちメインボアの開度によってそれぞれ調整個所が定められています。

なお、点火系統の不調がしばしばキャブレターの不調に見誤まれますが、キャブレターの不調の診断のポイントは、ガスが濃いか、薄いか、正しく供給されているか、につきるといってもよいものです。片肺になるというクレームをうけて、キャブレターを分解掃除、点火時期もバッチリ合わせて、プラグも交換、なお「片肺症状」がつづくというその原因は、ほかでもないシート下においたウェスが空気取入口を防いでいた、という話もあります。同様なことから、エヤクリーナーはむろん、マフラーのつまりにも注意の目をむける必要があります。



TX650のSUタイプのキャブレター。

■スターター系統について

始動に際してのスターター系統は、チョークバルブ方式とスターター方式がある。

チョーク方式はチョークすることによってメインボアの径を絞り、吸入エヤの流速を高め、ガソリンの吸い出しを多くし、濃い混合気をつくりだすもの。またスターター方式は、キャブレター内あらかじめ始動用の濃い混合気をつくりだす回路をセットしているもの。いわばキャブレターにもう一つ始動用のキャブレターをもたせたものといってよい。

なお、スターター操作レバーに英文でチョークとあるのは、輸出用と共用しているためのもので、彼地の慣習による。

■スプリングとパイプ

キャブレターの分解に際して注意すべきこ

との一つに、スロットバルブスプリングがある。このスプリングはけっして伸ばすことのないように。このバネ圧が変わると、正規の性能が発揮できなくなる。

またフロート室のニードルバルブのスプリングは、悪路の走行で油面が極端に振動してもニードルが開閉しないようにニードルバルブを支えてダンパーの働きをしている。これによってオーバーフローを防止している。油面が正規の位置にあるかどうかは、それぞれの型式によってきめられている測定方法にもとづいて点検すること。

なお、双子式フロートの場合は、左右のフロートの平行度がとれていることを確認すること。



ダイヤフラムのついたバキュームピストンとバキュームピストンスプリング。TX500のCVキャブでは、ダイヤフラムのかわりにラピンスパッキンを使っている。バキュームピストンのスプリングつよさは重要なポイントの一つであり、これを伸ばしてみたりするのは厳禁。なおキャブレターの各部品はそれぞれ交換部品の用意がある。

ミキシング。インバーボディからのピニールパイプは、フロート室内の気圧を大気圧に保つよう大気と流通しているもの。このパイプが塞れると、ガソリンの消費にともなって、フロート室内が負圧となり、ガスの供給が不安定となりエンジンは不調となる。

■ガスは濃いのか、薄いのか

ひと口にいったって、キャブレター調整はガスが濃いのか、薄いのかにつまづき、それが本当にキャブレター自体の原因によるものなのかどうか、それをまず確認してからしるべき処置をとる。

エヤクリーナーがつかまっていけば、ガスは濃くなり、エンジン回転も重く、プラグがくすぶったりする。また締付けが不十分で、外からエヤを吸っていけば、ガスは薄くなり、エンジンはオーバーヒートしやすい。これらをキャブレターのトラブルとして考えたので大きな誤りをおかすことになる。

ガスが濃いのか、薄いのか、それはエンジンにあらわれるいろいろな症状で診断するのであるが、それがスロットル開度でどういう状態にあるかを確認して調整すること。キャブレターの調整はこの確認が基本の第一歩であり、ツイン・キャブレターの場合は、左右のキャブレターのスロットル位置が均一に調整されていないといけない。次いで忘れてはならないことは、必ずエンジンが暖まっている状態にあり、スロットルワイヤーの遊びが適正であること。これが前提条件となる。

スロットル開度0.5mmアイドリング状態

油面高さの測定。キャブを逆さにしてフロートチャンバー合面とフロートまでの高さをみるが(この高さは車種によって異なる)。この場合、フロートバルブの先端とフロートアームがわずかに触れる程度にあること。また左右のフロートの平行度が正しく保たれているか否かにも注意。



いくと薄くなり、戻していくと濃くなる。(点検箇所)パイロットジェットをつまみ、ゆるみ。ブリードパイプをつまみ。パイロットスクリーンの調整不良。

開度 $\frac{1}{8}$ mm低速 \rightarrow 中速回転。スロットルバルブカットアウェイ。このカットが大きいほど薄くなる。(点検箇所)ニードルジェットをつまみ。ジェットニードルの段付摩擦。

開度 $\frac{1}{8}$ mm中速、通常走行時。ジェットニードル。このクリップ位置を3段から4段にもつていくと濃くなり、2段にすると薄くなる。車種により無調整式のものもある。(点検箇所)ニードルジェットをつまみ、ジェットニードルの摩擦、メインジェットのゆるみ。

開度 $\frac{1}{8}$ mm全開 \rightarrow 高速回転、全力走行。メインジェット。メインジェットの番号は大きくなるほど流量が大きく、ガスは濃くなる。(点検箇所)メインジェットをつまみ、ゆるみ。

ニードルジェット、ジェットニードルのつまみ。

▶テクニカル・トーク

スターターを使ったら アクセルグリップを あけてはいけない

キャブレターからの空気とガソリンの混合比は重量比。(理論混合比)では15対1であるがこれを体積比に換算すると9千対1の割合となる。ついでながらガソリン1ccの重量は0.75g。空気1立方mの重量は1.225kg。

通常、混合比は8対1~22対1の範囲にあり、低速運転時8~10対1、中速15~17対1、高速12~13対1ぐらいの割合となっている。ただし、ガソリンの気化は温度、気圧、湿度によって変化するため、冬の始動時などは2~3対1の混合比を送ってガソリン気化の不足をたすけるわけである。

スターターレバーを操作した場合、アクセルグリップを開くと、メインボアに空気が流れて、スターター回路でせつかく始動用に濃く混合されたガスが薄められ、始動不良となる。このため、スターターレバーを操作した場合はアクセルグリップは開かない、ということになるのである。

見えない電気も、テスターで見える

電気というと、見えない＝わからない、し
びれる＝こわい……ということ、いやがる
人が多いようですが、基礎さえしっかりとし
につけておけば、別にむずかしいことはあり
ません。電気は素直なもので、正しく配線さ
えされていれば、きめられたところしか通ら
ないものだからです。

また見えない電気もテスターなど器具を使
うことで、流れやつよさを見ることができま



TX750に使用されているレギュレーターを例に、三相電波整流の説明
(TX750サービスマニュアル82～87ページ参照)。

す。そして、このテスターなど器具を駆使す
る技術をもつことで、これからの電装整備が
格段に向上することになります。

電気の基礎は、例の「オームの法則」。電圧
は電流に比例し、抵抗に反比例するという中
学で学んだあれです。

電気の流れは水の流れに例えられます。電
圧は水位の差、単位V(ボルト)。電流は流れ
る水量で、単位A(アンペア)。抵抗は水の流
れにくさで、単位Ω(オーム)で、1Aの電
流を流すために1Vの電圧を必要とし、この
ときの導体の抵抗が1Ωとなります。ここに
電流は電圧が高く、抵抗の小さいほど大き
なるといふ「オームの法則」が生れてくるの
です。

また電力とは、電気の仕事量で、単位はW
(ワット)。電力は電圧が高く、電流がつよ
いほど大きくなります。つまり、水車を動かす
水のつよさは、水の高さ(V)が高く、水量
(A)がつよいほど、仕事量(W)が大きいと
いうわけです。

ついで、電気にはバッテリーの電気のご
うに常にプラス側からマイナス側に流れる直流
(DC)と、プラス側からマイナス側、マイナ
ス側からプラス側と交互に流れる家庭用電灯
線の電気のような交流(AC)とがあるのはご
承知のとおり。そして、この電気には光を出

ポケットテスターを使って点火時期の調整。
テスターを正しく使いこなせば、正しい作業
がきわめて短時間のうちに終了でき、お客さ
まの信頼度は倍加する。



す発熱作用、バッテリーや電気メッキなどの
電気分解作用の化学作用、鉄心にコイルを巻
いて電流を通じると、磁石になるといふ磁
気作用があつて、これらの働きをそれぞれの
目的に利用してオートバイは安全に能率よく
走行するということになつていふのです。

■必ず覚えてください

電流は、電圧に比例し、抵抗に反比例する
——という「オームの法則」を計算式で表わ
すと、次のような関係式がなりたつ。

$$\begin{aligned} \text{電流} &= \frac{\text{電圧}}{\text{抵抗}} \\ \text{抵抗} &= \frac{\text{電圧}}{\text{電流}} \\ \text{電圧} &= \text{電流} \times \text{抵抗} \\ \text{電力} &= \text{電圧} \times \text{電流} \\ \text{電力} &= \text{抵抗} \times \text{電流}^2 \\ \text{電力} &= \frac{\text{電圧}^2}{\text{抵抗}} \end{aligned}$$

このほかに、フライホイールマグネットや
ACダイナモなどの発電装置、セルモーター
などのモーターの原理を理解するには、「フレ
ミング右手の法則」、「フレミング左手の法則」
を思い出してもらつと、さらに本質的な理解
度が深まる。

■ポケットテスターを使いこなそう

電装関係の点検には不可欠な備品が、ヤマ
ハポケットテスター。この一台で、ダイナモ
フィールドコイルの導通、絶縁。レギュレー
タ内部の導通、絶縁。イグニッションコイル一
次の導通、絶縁。各部スイッチの導通。セレ
ン/シリコンの導通。レギュレータ作動電圧。
バッテリー電圧。ダイナモ出力電圧。イグニ
見えない電気も、各種用意されている計測器
具を駆使することで容易にコントロールする
ことができる。ICレギュレーター内に組込ま
れているSCRサイリスタの働きを模型でテ
ストする受講生のみなさん。



ションコイル二次の導通。ACジェネレータ
ー/フライホイールマグネットの充電タ流。
マグネット出力電圧。配線。ポイントのチェ
ックなど点検、測定が可能である。
なお、ヤマハポケットテスターは、使用後
は常にスイッチをオフにするよう心がけるこ
とが大切。さもないとテスター内部の電池が



おなじみヤマハポケットテスター。



きれいな波形が現われて「電気が見えた」オースコープⅢ。大きな手助けとなるヤマハエレクトロテスター。



放電したり、抵抗を測っていて、そのままで電圧測定など、スイッチの切換えを行わずにうっかり接触させてしまうと、テスターを焼損させて使用不能にしてしまうことがある（修理は可能です。連絡先〓東京都小金井市中町一の一三二一 三和電気製作所サービスマン）

〓〇四三二七〇一六七〇二）
また大切なことは、たんに導通テストが終るることなく、必ず接触抵抗の有無を点検すること。一例をここにあげよう。
DT250のヘッドランプ（6V35W）のスイッチ接続部に汚れができ、わずか0.5Ωの抵抗が

▶テクニカル・トーク

急速充電では完全充電できない

バッテリーの充電は時間がかかるものと相場がきめられていたものである。しかし、最近は急速充電という方式があらわれて、結構もてはやされている。

しかし、この急速充電はセルがまわせないバッテリーを、どうにかセルをまわせるぐらいに充電しようというものであり、あとは発電機の能力にまかせるというものである。

その理由の一つは、急速充電は、充電電流が大きいために、バッテリーの液温があがり長い時間はかけられないからである。

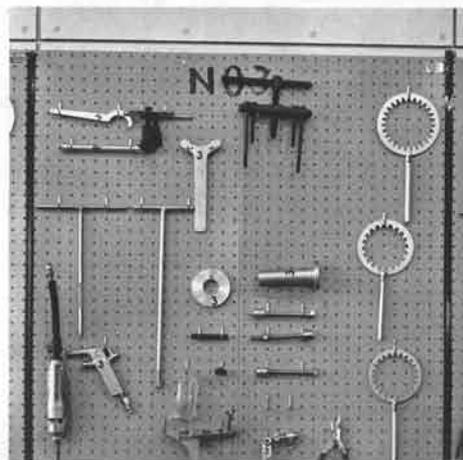
バッテリーの液温は45度Cが限度で、これ以上に液温が上昇すると、バッテリーの内部が破損してしまう。

したがって、急速充電で充電量を高めるためには、バッテリーの液温が45度C以上に上昇しないように、水を張った容器につけて行うなどして、液温が上昇しないよう冷却手段を構想する必要がある。

しかし、バッテリーのためには標準充電電流（容量の1割、4AH=4アンペアアワーのバッテリーなら0.4アンペア）で行うのがよく、バッテリー電解液の比重を測定し、不足分プラス20~30パーセントだけ充電するのが正規である。

急速充電したのに、すぐまたバッテリーがあがる——というクレームをつけられたり、またそれが因でお店の信頼度を失うことのないよう、お客さまに納得がいくよう説明するテクニカルトークもまた大切である。

できたとする。さて、この回路に流れる電流は35ワット割る6ボルトで約6アンペアであるから、電球の抵抗は（6ボルト割る6アン



専用工具は所定の位置に〓めて、きちんと整理し、使ったら必ず戻すようにしたい。

（ペア）約1オームとわかる。そこへスイッチの05オームが加わると、電流は（6ボルト割る15オーム）4アンペアと減少して、ヘッドランプには（6ボルトかける4アンペア）24ワットの電気しか供給されず、ヘッドランプは暗くなるということになる。
このように、小さな抵抗でも、それがトラブルの原因となる場合もあるわけで、信頼される整備を満足させるためにはこうしたことをふまえて作業することが大切なのである。
なにごとにも、基礎をしっかりと身につけることが大切で、これに経験ゆたかなキャリアがプラスされれば、お店の信頼度は倍加し、経営的にも大きな発展が約束される。みなさま方の積極的な研修を望んでやみません。

湯の街熱海に

若いトリオが巻き起すヤマハ旋風!

熱海市東海岸町2の15 ヤマハプラザ熱海 ☎0557(82)7800

内田	進さん(28才)
三田	学さん(25才)
福田	一さん(24才)



福田 一さん

三田 学さん

内田 進さん

こんにちは
ヤマハ
 です



熱海の代表的なモーターサイクルショップとして、また観光地を訪れるツーリングファンなどSL仲間の中継点として、ヤマハプラザ熱海は大きな将来へ向ってスタートした。

YAMAHA
 PLAZA
 ATAMI





“お宮の松”で有名な熱海海岸。“ヤマハプラザ熱海”は熱海の一等地にオープン。

「ヤマハプラザ熱海」——。従来の二輪車販売店にはちょっとないような、このオシャレた名前のお店は、去る八月十五日、「金色夜叉」は、「お宮の松」で有名な静岡県熱海市の一等地、豪華な旅館やホテル群がひしめきあう熱海海岸に面した国道135号線沿いにオープンしたヤマハフレンド店です。

全国各地から集まる観光客で、シーズンを問わずたいへんな賑わいをみせているこの熱



時間に追われて、ディスプレイまではなかなか手がまわらない……とはいいながら、豊富な車種揃えて人気を呼んでいる店内。

海は、また山坂のたいへん多いところ。訪ずれたことのある方はすでにご承知でしょうが、急斜面に密集したホテルや別荘など、その風景を車窓などから眺めたことのある方も、おおよその想像をさせていただけることでしよう。そして、ここで生活する方々、お土産屋のご主人や従業員の方、商店のご用ききなど配達の人、旅館の番頭さん、芸者さん、買ひもの主婦、そして一般の家庭の方々を含め、バイクは手軽で経済的な乗物として、生活に深く密着しているものとなっています。

意外に少い オートバイ販売店



担当の沼津営業所・田中営業主任(左)と中村営業技術員。

当然、熱海におけるバイクの需要は旺盛ですが、その販売は2、3の有力販売店に集中し、販売台数のほとんどを占めているといった状況で、人口、需要のわりには、販売店が少ないのは意外な感じですが。

この理由を、ヤマハ静岡(株)沼津営業所の田中昌樹主任は、「熱海市は有力市場のため、外部からの進出希望をお持ちの販売店さんは多いのですが、高い地価と、以前からお客さんをしっかりとっている既存有力店の強固な地盤形成もあって、いろいろとむずかしく、なかなかうまくいかないようです。ヤマハの販売店としては、去年まで「サワグチ商会」さんが有力店の一つとして、ご商売なさっていました。より大きな市場をめざし、名古屋へ進出してからは、正直のところ沈滞ぎみでした。こうした背景のなかで、このた

オープン後まだ日は浅いものの、若いお客さまが気軽に訪れ、まずは上々の人気。

内田さん(中央左)もつとめて若い人たちの中に入っていきようにしている。話題をさぐるためにも話題をつくるためにも。



三人三様の キャラクターを生かして

び内田さんをはじめとして地元の若い総力を結集して「ヤマハプラザ熱海」という立派なお店をオープンしたわけですが、これはヤマハの巻きかえしというよりはむしろ、ヤマハの新しい進出として、おおいに意義あることです」と語りました。

「ヤマハプラザ熱海」の三人の男たち、内田進、三田学、福田一のみなさんはそろって二十代。代表者の内田進さんは、老舗を誇る「古屋旅館」十五代目を継ぐ御曹子です。もともと旅館以外にも自分の好きな仕事を、と考えていた内田さんは、4年前から「中央モーターズ」を経営し、主に四輪車の販売、修理業務を行ってきました。

「ヤマハプラザ熱海」をオープンしてからは、「中央モーターズ」のほうへは顔を出す時間が少なくなりましたが、4人の若い仲間たちが頑張ってくれていますので安心してまかせられます。もっか「ヤマハプラザ熱海」に全力投球というところですが、四輪車を手がけていた関係で、四輪車のお客さまがこんどは二輪車をもとめに来てくれます。まずは順調な出だしです」と語る内田さんは、つぎからつぎへとお店へ訪ずれるお客さまの応対に、いそがしい毎日を送っています。

三田学さんは、四輪用品とカートを担当。「ヤマハプラザ熱海」をオープンするまでは「スピードショップ・ロータス」の経営者、

そして自らカーターとしても活躍しています。「スピードショップ・ロータス」は「ヤマハプラザ熱海」にそのまま移ったかたちとなり、「スピードショップ・ロータス」のお客さまも、そのまま「ヤマハプラザ熱海」のお客さまとなつて、お店をいっそうにぎやかなものとしていきます。

「三年前からカートをはじめ、現在JAFの正式登録クラブ「熱海カーティングクラブ」の会長をやっている関係で、以前からカートをやる若い人たちが店に集まってくれています。またモーターアクセサリー用品をおもつめになるお客さまも多く、新しい仲間にも紹介してくれまのでやる気も十分、応対する声にも自然と力がいります。今後もお客さまの要望、期待に応じて努力していきます」と、意欲満々。

そしてもう一人、「ヤマハプラザ熱海」を支えるスタッフ、福田一さんは「メカ」が担当です。福田さんは前述のサワグチ商会さんで、4年間サービスの仕事をしてきたベテラン。サワグチさんが名古屋に進出してからも熱海に残り、ひとりで頑ばっていました。内田さんにスカウトされました。無口でハニカミ屋さんですが、メカの腕は超一流。サワグチさんにいたところからのお客さまが、福田さんの技術と人柄を高く評価し、「ヤマハプラザ熱海」へ訪ずれるお客さまも多く、気軽に乗りつけるお客さまに信頼されています。

このように、内田さん、三田さん、福田さんのトリオは、それぞれの持ち味を十分に生かしながら、がっちりお客さまをつかんでおり、中広くお客さまの要望にこたえています。

新規顧客獲得にも 数々の方策を

シャレた外装、美しい店内は、新しいお客さまを引きつけるに十分な魅力をもっています。伊豆方面へのツーリングの途中に立ち寄るグループも多いそうです。

「店の名前どおり、店内はいつも美しく、シヤレた感じの広場にしたい。と、現在整備工場を別に建設中ですが商談コーナーもぜひ設けたいですね。PR作戦も積極的に展開して

いくつもりです。すでに、オープン前と後で二度、チラシを配布していますし、新聞広告も出していますが、その成果は序々にあらわれています。オープン以降、来店されたお客さまに、アンケートの協力をお願いしていますので、今後はDM作戦でよりつよい、アプローチをしていきます。また、ちかちか商店街で「店名入りタオル」を配って宣伝していく予定もあります。TX 650、RD 50の二台の試乗車も用意しました。

二輪車販売は、四輪とはまたちがったむずかしさ、おもしろさがありますね。メカニック面、客層などこれから、もっともっと勉強

していかなければなりません。私も若いつもりですが、なにしろ年代の相違というのか、なかなかむずかしい。若い人たちの話題にも、その人の立場になって一緒に考え、語ろうと努力しています。さいわい、若いお客さまがたくさん集まって来てくれますし、その機会にめぐまれ、今では、気軽に話しかけたり、車の引き取りなど、自発的に協力してくれまので、たいへんありがたいと思っています。

免許教室は、毎月5日に二階の喫茶店（サンバード）で実施することにしました。現在熱海警察署で行っている免許教室には、毎月15名くらいが参加しているとのことですから10名くらいの人が集まってくれると思います。

より多くのお客さまが参加するよう、根気強く続けていき、「ヤマハプラザ熱海」の免許教室をしっかりと定着させていきます。安全運転教室をはじめとして、各種教室もできる限り多く開催し、「安全を売る店・ヤマハプラザ熱海」をキヤッチフレーズに頑張っていきます。

最後になってしまいましたが、開店に際しては、たいへんお世話になった、ヤマハ静岡（株）沼津営業所の桜所長をはじめ、田中主任、中村サービスマンにはほんとうに感謝しています。今後とも、よろしくおねがいたします」と、意欲的に語る内田さん。

開店以来、わずか半月たらずでTX 3台、メイト6台、RD 1台、チャビイ1台、と順調な出だしをみせ、年間200台を目標に、「ヤマハプラザ熱海」は湯の街、熱海に若いトリオで、一大ヤマハ旋風を巻き起しつつあります。



バイクはいろいろとりどりが、「ヤマハプラザ熱海」にとっては、いずれヤマハに乗っていただく大切なお客さま。こんにちばヤマハです。

世界選手権シリーズ大詰め

ロードレース

世界選手権シリーズは、八月二十五日ブルノで開催されたチェコGPで十ラウンドを消化したが、残るユーゴGP（九月八日）、スペインGP（九月二十二日）の結果をまたず個人タイトルの行方はほとんどきまつた。

50cc級はクライドラーのH・V・ケッセル、125cc級がヤマハのK・アンダーソン（二年連続）、250cc級はハーレーのW・ピラの初制覇、500ccはP・リード（MV）の二連覇、サイドカー級は、K・エンゲルス（BMW）。

350cc級は、現在ヤマハのG・アゴスチーニが二位のD・ブラウン（ヤマハ）に大差をつけてトップになっているが、残る二GPで一回だけ三位以上に入賞すれば自動的にアゴの七連覇の大記録が生れる。

ニュースター片山敬治は、チェコGPでも二位になったが、選手権ポイント争いでも、二位になることが期待されている。

モトクロス

250cc、500cc級モトクロス世界選手権も、八月二十五日のスイスGP、八月十一日のルクセンブルグGPで全ラウンドを消化した。

250cc級の十戦スウェーデンGP（八月四日）では、負傷からようやく立ち直ったヤマハのH・アンダーソンが両ヒートとも二位、また鈴木都良夫は、六位、五位に入賞した。

最終戦のスイスGPでも、アンダーソン健闘して第一ヒート二位。

250cc級タイトルは、最終戦でソビエトのG・モイセーフ（KTM）が獲得した。

500cc級タイトルも同様最終戦に持ち越されていたが、バスクバーナのH・ミツコラが優勝、ススキのR・デコスターに九点の差をつけて初のチャンピオンになった。

最終戦でのヤマハのJ・V・ベルソーヘンは、二位、三位の成績であった。

トライアル

フィンランド（八月十八日）、スウェーデン（八月二十五日）で、ヤマハのホープM・アンドリウスは、四位、五位とふるわず、両ラウンドのベストパフォーマンス・U・カールソン（モンテサ）に一点の差をつけられて、ランキング三位。

首位は依然としてアルタコのM・ラスメルで、アンドリウスとの差は八点である。残るチェコ、スイス両ラウンドでの反撃を期待したいところだ。

★全日本モトクロス第八戦 九州大会

秀明、250cc級で

ランキングのトップに



業界の協力で盛り 第7回二輪車安全運転全国大会

安全運転日本一を決める恒例の「二輪車安全運転全国大会」が、北は北海道から南は沖縄まで、選ばれた全国168人の代表によって8月24、25日の2日間、東京・喜多見の警視庁安全指導所で開かれた。台風14号の影響で雨中の実技ともなったが、女性クラス、高校生クラス、一般A、Bクラスの個人のほか、団体競技も行われ、広島県が優勝した。写真はヤマハメイトで関門にいでむ女性クラスの代表選手。



バイクのツーリングも盛んですが、サイクリングもまた盛んです。

これは真夏の日曜日、愛知県、安城市の二藤自動車店（二藤藤啓社長）主催による知多半島サイクリングのスタートです。

近藤社長は、愛知県サイクリング協会安城市支部長、日本サイクリング協会2級リーダーというベテラン・サイクリストとあって、ご商売をはなれた公的場でも、健全な青少年育成のため、正しく、安全で、楽しいサイク

な準備もあり、安城市役所前から知多半島先端の師崎、豊浜を結ぶ往復90kmのコースに参加者全員が健康で楽しい一日を過ごしました。



PEUGEOT

ブジョーの自転車

PEUGEOT

GEOT

PEUGEOT

PEUGEOT

PEUGEOT



みごとなディスプレイのブジョーコーナー

「私も商売、店の信用が下るような商品は置けませんヨ。それなりの商品研究と、市場の要求度を考えたうえで、このブジョーコーナー設置に踏みきったわけです。」本州と四国を結ぶ宇高連絡船の本州側、造船と漁業で発展を示す人口約八万人の玉野市。このアーケード内に今回の「ブジョーコーナー・福森商会」さんがあります。

代表者の福森国市社長は今年60才。後は息子にまかせた——とは言いながらも、自分の商売を大切にすることを、今もって考えているのは冒頭の言葉ではつきりわかります。

国市さんの言葉を続けるようにご子息の国雄さんが、「ブジョーの製品のよさは、スタイルやバランスもさることながら塗装やメッキに表われていますネ。つまり、こうした海浜地帯の塩分を含んだ潮風は金属類に一番わるい影響がありますが、普通に乘っていますとだいたい三カ月程で、どこかにサビが出ますが、その点ブジョーは商品として売った第一号車が今年の十二月から数えて半年以上もたっても、どこにもサビがありませんヨ。何か月たったブジョーに出会っても、あのブジョーカラーがパツと目に飛び込むとき、「ブジョーをおすすめして良かった」と思います。」

「ブジョーを語る国雄さんは、このようにブジョーを分析する。そして国市社長はこの道の先輩として次のような大事な話を聞かせてくれた。



市場がいまなにを求めているか……ブジョーの取扱いについて語る福森国市社長(右)とご子息の国雄さん。

「私たちは舶来だからと、惚れこんではだめなんですヨ、つまり冷静に比較する余裕が商品に対してメクラになりがちなんですネ。でもお客さんは違いますヨ。コーナーの前に立ち止まってブジョーに見入る人がいても、決して宣伝文句を投げかけたりはしないんです。お客さんの方からの質問や相談を受けるまで後ろで黙っているんです。その後のお客さんとの話し合いではじめて他の製品との冷静な比較検討ができ、お客さまが何を望んでいるかがわかります。でもコーナーを設けた効果は明らかで、店が明るくなっただけではなく、六月のコーナー設置後のブジョーの売れ足が伸びましたよ。」

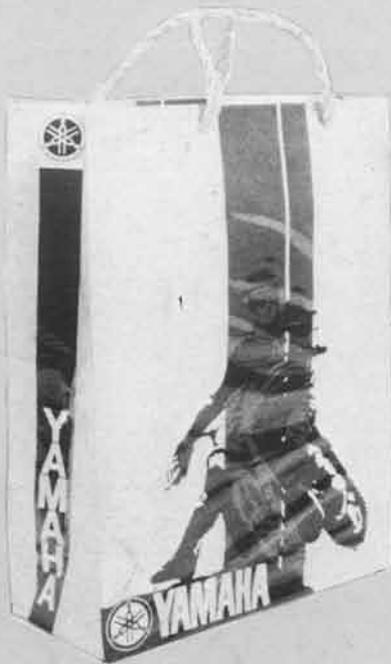
ブジョーコーナー拝見

(株) 福森商会

岡山県玉野市玉2-13-4

お客さまに喜ばれるPR用品をどうぞ

なにかと重宝に使える袋物です。おなじみの紙袋のほか、ショッピングや行楽用の便利な布製のものも用意してご用命をお待ちしています。お店の販売活動に贈って喜ばれるノベルティとしてご活用ください。(ご注文は担当のヤマハマンがお引受けいたします)



●012202 紙袋B(大) ビニールカバー付



●012201 紙袋A(小) 新型です



●012203 ショッピングバッグA(赤) 布製
●012204 ショッピングバッグB(青) 布製
●012205 ショッピングバッグC(茶) 布製



チャビィとプジョーを配した新しいデザインのPR用マッチが出来あがりました。お名入れは2000個から受けたまわります。



●012101 マッチ

PEUGEOT

プジョー・フランス

新しい仲間のご紹介

ご好評いただいておりますプジョー・フランスのスポーツ、ロードレーサー、軽快車シリーズに、新しい商品が加わりました。すでにお店にお届けしております各モデルともども、いよいよ売りやすさを増したプジョー・サイクルをよろしくお願い致します。



J10 *vélos course*

数々の国際レースを制覇した技術を、余すところなく駆使して作りあげたロードレーサー。新しいカラーを採用しての登場です。

J50 *vélos sport*

一段と乗りやすさを増したセミドロップハンドルの新タイプです。ジュニア用としてとくに安心しておすすめできる商品です。



PA25 *vélos dame*

小さめのフレームに標準リムの採用、またフロントキャリアを装備して乗りやすさに便利さをプラスしたレディー専用軽快車です。